

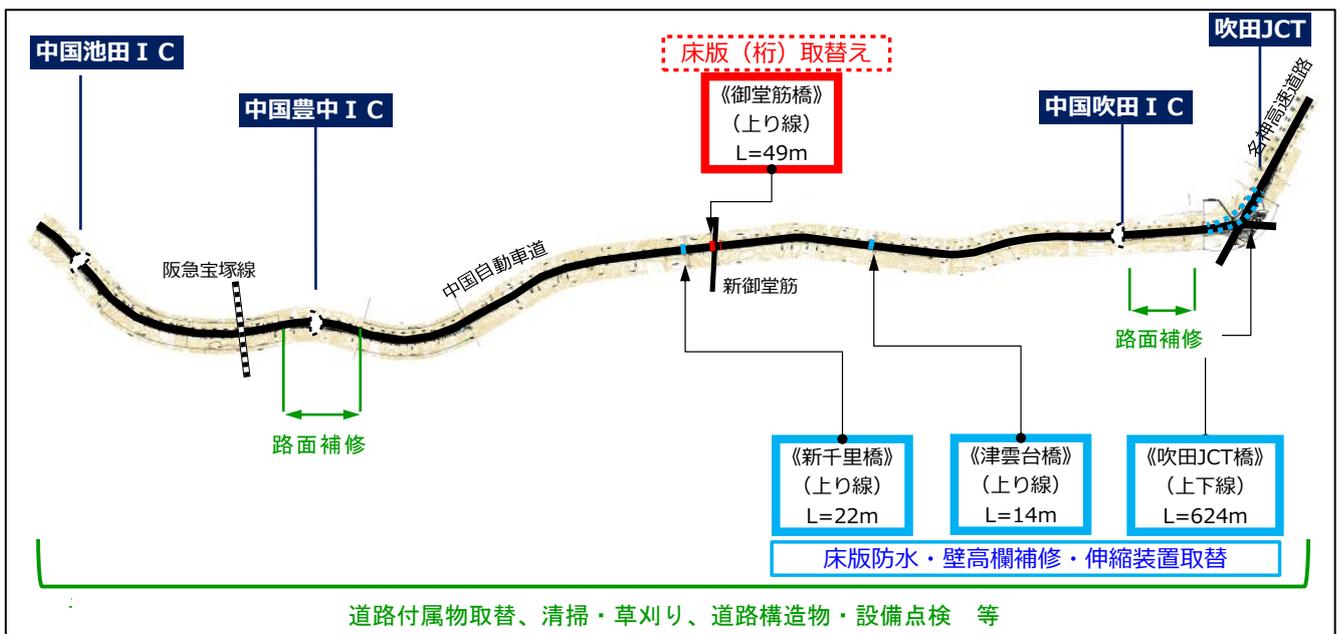
工事内容

(1) リニューアル工事の必要性

E2A 中国道 吹田 JCT～中国池田 IC 間は、1970 年の大阪万博にあわせ開通した関西都市圏における創生期の高速道路であり、50 年が経過しています。開通後の交通量の大幅な増加や車両の大型化、凍結防止剤の散布などにより、橋梁(橋桁やコンクリート床版)の損傷が進行しています。このため抜本的な対策として損傷した箇所を取り替えるリニューアル工事をを行います。

(2) リニューアル工事の内容

- 一般国道 423 号(新御堂筋)をまたぐ御堂筋橋(上り線)(延長約 49m)の老朽化した鋼桁やコンクリート床版を、耐久性に優れた部材に取り替えます。〈大規模更新〉
- 吹田 JCT 橋を含む 3 橋において、コンクリート床版の劣化を抑制するために、劣化の原因となる水が床版内にしみ込まないように高性能な床版防水工を行います。また、劣化した壁高欄を補修します。〈大規模修繕〉
- 傷んだ路面の補修や老朽化した標識・ガードレールなど道路付属物の取り替え、清掃・草刈り、道路構造物・設備の点検などを今回の通行止めに合わせて行う予定です。

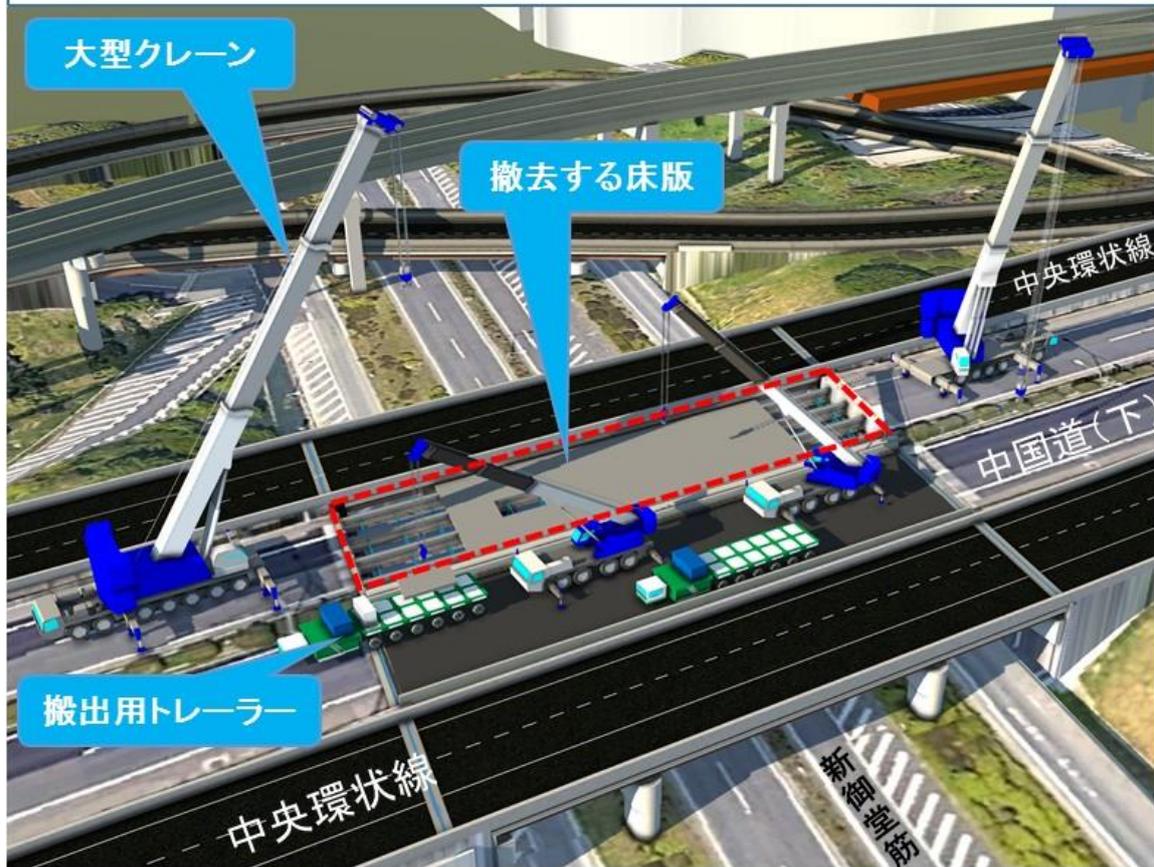


御堂筋橋	損傷状況	
	<p>(床版下面のひび割れ)</p> 	<p>(主桁の腐食)</p> 

■ 鋼桁・床版取替工事の進め方<御堂筋橋（上り線）>

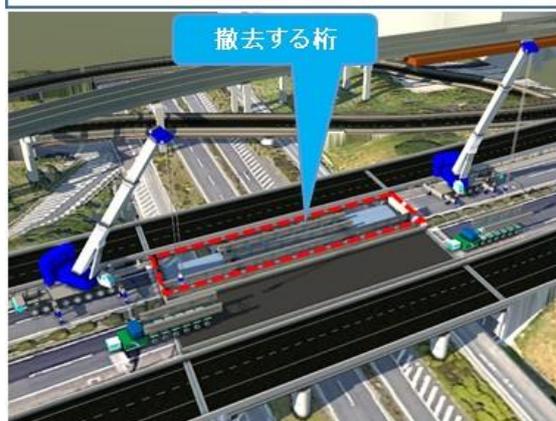
①老朽化した床版の撤去

既設コンクリート床版をカッターで切断し、クレーンで吊り上げて撤去。



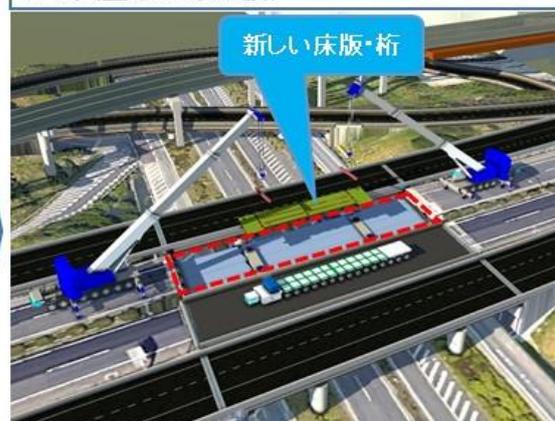
②老朽化した桁の撤去

既設鋼桁を切断し、クレーンで吊り上げて撤去。



③新しい床版・桁の設置

事前に組み立てた床版と鋼桁を、大型クレーンで大型ブロック架設。



④新しい壁高欄の設置

⑤舗装・路面標示の復旧